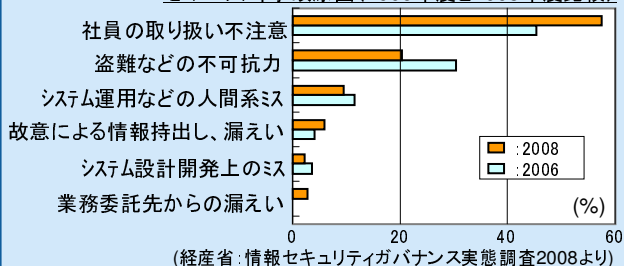


ISMS認証取得が必要となる背景

企業においてICT依存度が高まる中、システムに起因した個人情報等の流出リスクは年々拡大しています。そのため、企業は情報セキュリティ対策に取り組んでおり、個々のPC、システムなどのセキュリティ対策は進み、これらに起因する事故は減っています。しかしながら、人のミスによるセキュリティ事故は減っていません。

セキュリティ事故原因(2006年度と2008年度比較)



このような事故はモラルの低下などに起因していると考えられます。事故防止のためには、企業はセキュリティに関わる意識、取り組み、これらに基づく業務活動を組織内に徹底させる仕組み、すなわちガバナンスを高め、セキュリティレベルを向上させる必要があります。

ISMS認証取得のメリット

- ◆ ISMSを導入すると、P(計画)、D(実行)、C(評価)、A(改善)サイクルを繰り返すことで、組織のセキュリティレベルの継続的な改善、維持、向上が可能となります。
- ◆ 対外的には情報セキュリティがしっかりした企業と認識され、信頼性が向上します。
- ◆ 入札条件や電子商取引の参加条件はISMS認証取得が条件になっていることが多く、そのような商談の対応が可能となります。

ISMS認証取得支援サービス

「ISMS認証取得支援サービス」は情報セキュリティ管理の国際規格:ISO27001に準拠したセキュリティ運用管理の構築をご支援いたします。

<サービスの特長>

ISMS認証取得活動は4つのフェーズにわけられます。各フェーズのサービスの特長は以下のとおりです。

お客様に最適なISMS構築計画の立案

P: 計画、設計フェーズ

これまでのコンサルティング経験から、お客様の業務や組織、保有する資産にあわせたISMS構築計画をご提案します。すでにJ-SOXやPマークなど他の基準を適用済みの場合、基準やルールの共通化を考慮します。

豊富なコンサルティング経験による作業効率化

D: 構築フェーズ

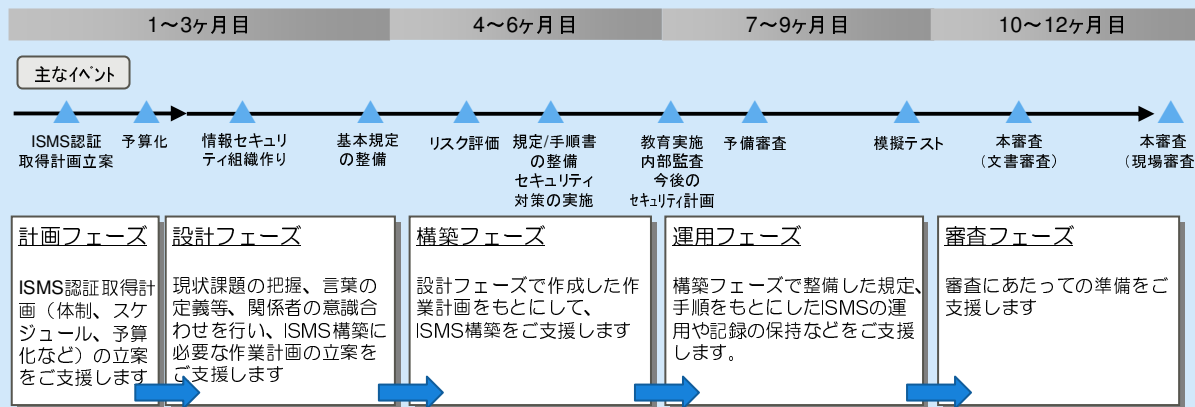
ISMS文書の雛形を提供し、文書作成作業を効率化します。お客様がすでにお持ちのドキュメントやルールなども最大限に活用し、手戻りの少ない認証活動を推進します。また、過去事例から分析した、どの会社でも共通的にみられる課題を現場目線で先回りし、解決ポイントを押さえたご支援をします。

実践的な審査対策による確実な認証取得

C/A: 運用、審査フェーズ

経営層、事務局 (ISMS推進者)、現場に対して模擬審査を行います。実際の審査内容を踏まえた模擬審査を行うことで、より本審査に近い実践練習となります。審査時も立ち会うなど認証取得まで責任を持ってサポートします。

<作業フロー案> ※標準的なスケジュールです。計画フェーズで規模、体制により調整いたします。



【お問い合わせ先】 株式会社 富士通九州システムズ (FJQS)

東京オフィス 〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2 テクノポート三井生命ビル9F

Tel. 03-5703-7028 Fax. 03-5703-7050 (担当:セキュリティセンター)

大分事業所 〒870-8551 大分県大分市東春日町17-58 (ソフトパーク内)

Tel. 097-534-8119 Fax. 097-535-1064

2011. 5